

○演目は中止・変更になる場合があります。 ○お昼を挟んだ体験は昼食をお持ちください。

○体験者・引率者以外の同伴・入室はできません。

施設名	シリーズ	演目名	種別	実施月	内 容	実演時間	体験時間	定員	体験費用	備 考
下総の農家	手芸 生活歳時記	みの作り #	実演	3月	くごの細縄を網状に編んだものに、ちがやをつけていき、肩からはおる両具の「みの」を作ります。	10:00~12:00 13:15~15:00	—	—	—	実演日：3月1・2・4・5・7・8日
		犬供養 お産の軽い犬にあやかり無事にお産がすむようにと祈願した行事	実演	4月	枝が二又の木を立てて、枝に握り飯の入ったわらつとを下げて、花や線香を供えます。	13:30~13:45	—	—	無料	実演時間中は行事に参加できます。 実演日：4月17日
		端午の節供	展示	5月	男の子の健やかな成長を願い、災いを避けるために、ヨモギと菖蒲を束ねて軒下に飾り、菖蒲湯も沸かします。	—	—	—	—	展示日：5月3日~5日
		人形送り 田植えが無事に終えることを祈願した行事	実演	5月	けがや病気をせずに無事田植えが終わることを祈り、わらで人形を作り、戦わせ、災いを外へ送り出します。	14:00~14:15	—	—	無料	実演時間中は行事に参加できます。 実演日：5月15日
		さなぶり 田植え後、豊作を祈る行事	展示	5月	田植えの後に、田の神を送る行事です。豊作を願い、苗とぼた餅を荒神様に供えます。	12:00~16:30	—	—	—	展示日：5月19日（田植え終了後、実演し、その後展示します）
		七夕	展示 当日 受付 体験	7月	七夕は、牽牛・織女が年に1度会える日とされるほか、15日の盆に備えて七夕馬を供えたりしました。ここでは笹飾りをします。	—	9:30~16:00	—	無料	短冊に願いを書いて笹につけることができます。 展示日：7月2・3・5~7日
		七夕馬作り	実演	7月	我孫子市岡発戸に伝えられる、「まこも」を使った七夕馬を作ります。たてがみには、荒神様に供えておいた苗をつけます。	10:00~12:00	—	—	—	実演日：7月18日
		刈上げ 稲刈りが無事に終わったことを田の神に感謝する行事	展示	9月	無事に収穫できたことを祝い、稲穂とおはぎを荒神様に供えます。	12:00~16:30	—	—	—	展示日：9月15日（団体稲刈り終了後、実演し、その後展示します）
		十五夜	展示	9月	旧暦の8月15日に行う名月を鑑賞する行事です。秋の七草や団子などを縁側に供えます。	—	—	—	—	展示日：9月10・11日
		十三夜	展示	10月	旧暦の9月13日に行う名月を鑑賞する行事です。秋の七草や団子などを縁側に供えます。	—	—	—	—	展示日：10月8・9日
		冬至	展示	12月	1年のうちで、昼の時間が最も短くなる日です。かぼちゃの煮物とゆずの砂糖漬けを供え、ゆず湯を沸かします。	—	—	—	—	展示日：12月22日
		正月の準備	実演	12月	長屋門に門松を立て、各建物の入口などに注連縄をします。鏡餅を神棚や仏壇などに飾ります。	—	—	—	—	実演日：12月22~25日

#は外部講師による演目です。 ★は新規演目です。 ◎は予約時に抽選を行う演目です。

○演目は中止・変更になる場合があります。 ○お昼を挟んだ体験は昼食をお持ちください。

○体験者・引率者以外の同伴・入室はできません。

施設名	シリーズ	演目名	種別	実施月	内 容	実演時間	体験時間	定員	体験費用	備 考
下総の農家	生活歳時記	正月	展示	1月	下総地方の正月の情景を再現します。	—	—	—	—	展示日：1月3・4・7日
		節分	展示 当日 受付 体験	2月	大豆の枝にイワシの頭を刺してヒイラギの枝などと一緒に束ね、門口に挿します。豆まきもします。	—	随時 5分 (受付時間) 13:00~15:30	—	無料	豆まきに参加できます。 実演日：2月2・3日
		むらの 災いよけ	実演	2月	印西市（旧本埜村）亀腹寺地区に伝えられている大ムカデや富津市関尻地区に伝えられている大わらじを作り、展示します。	9:30~12:00	—	—	—	実演日：2月21・22日
		むらの 災いよけ	予約 体験	2月	八千代市上高野に伝えられている、家の門口にかける小蛇を作ります。	体験者がいない場合は 実演	2時間 13:00~15:00	8人	300円	締切：当日12:40 対象：小学3年生以上。小学4年生以下は1人に1人の引率者の補助が必要。 体験日：2月19日
		七草	展示	1月	春の七草を展示し、青菜で粥を作ります。	—	—	—	—	実演日：1月28日 展示日：1月28・29日（28日の午後から展示します）
		おびしゃ 村の御神体 などを次の 当番へ引き 渡す行事	展示	1月	本年度の地区当番から次年度の地区当番へ御神体などを引き渡す行事です。掛軸や供物を飾り、料理を再現します。	—	—	—	—	実演日：1月22日 展示日：1月22・24日（22日の午後から展示します）
子どものあそび		コマ・ペーゴマ 指南	当日 受付 体験	通年 〔3月を 除く〕	コマ・ペーゴマを廻せるように遊び方を学びます。	—	随時 (受付時間) 13:15~15:30	1日 100人	無料	対象：小学生以上。 その他：雨天中止。総屋売店にて、コマ・ペーゴマの販売もしています。 体験日：4月16日、5月22日、6月25日 7月18日、8月14日、9月23日 10月29日、11月6日、12月4日 1月15日、2月18日
		竹日和 (竹の小物 作り)	当日 受付 体験	3月	真竹を自由に工作して、花の一輪挿し、筆立などの小物を自分で選んで作ります。	体験者がいない場合は 実演	随時 50分 (受付時間) 9:30~15:10	1日 20人	1節 200円	対象：小学生以上。小学3年生以下は1人に1人の引率者の補助が必要。 体験日：3月19日
		竹の水鉄砲	当日 受付 体験	8月	真竹の筒を作り、先に小さな孔を開け、篠竹の芯棒に布を巻き付けて水を押し出す鉄砲を作ります。	—	随時 15分 (受付時間) 9:30~15:30	1日 20人	400円	対象：小学生以上。小学3年生以下は1人に1人の引率者の補助が必要。 体験日：8月20・21日
		竹馬作り	予約 体験	3月	真竹などを使って、昔懐かしい竹馬を作ります。	—	2時間 10:00~12:00 13:15~15:15	午前 1人 午後 1人	1,000円	締切：当日9:40、12:40 対象：小学生以上。中学生以下は1人に1人の引率者の補助が必要。 体験日：3月18日